

畑の地力増強・連作障害対策・土壤病害対策

ベストフィールド

カニガラ発酵有機ペレット
正味20kg



分析例

窒素	燐酸	カリ	カルシウム	苦土	珪酸	微量元素	有機物	pH
0.8%	0.6%	0.1%	12%	0.6%	28%	各種	34%	7.3%

発売元 株式会社 GC

ベストフィールド

特徴

- (1) 化学肥料と農薬の多用、堆肥等有機物施用の減少により、著しく低下した有効微生物を補強し腐植の増加と、土壤の団粒構造を作り、根の生育を活発にして耐寒性、耐旱性を増します。
- (2) 有効微生物（放線菌等）がキチン質の豊富なカニガラの混入により、著しく増殖し、土壤環境が改善され、病原菌（立枯病、白絹病、菌核病、乾腐病）を抑制し、連作障害対策として効果が期待出来ます。
- (3) カルシウム、珪酸等の作物への吸収効率と塩基置換容量が高いので、根の発生は多く保肥力も有り、初期から後半まで安定した生育をします。
- (4) 作物は三大要素（チッソ、リンサン、カリ）の他、カルシウム、苦土、珪酸等13種の微量元素がバランス良く吸収されて、はじめて耐病性が高く、增收と品質の向上が期待出来ます。ベストフィールドはこれ等の養分をバランス良く含み、吸収され易い状態になっております。

効果

- (1) 根の張りが良く、塊茎部の肥大が促進されます。（ニンニク・玉葱・ラッキョウ等）
- (2) 根粒菌の着生が良好となります。（枝豆・キヌサヤエンドウ・インゲン・大豆等）
- (3) 下葉の枯れ上がりが少なく、葉肉厚く、光沢があります。（菊・シクラメン等）
- (4) カルシウム等の吸収効率が高いので耐病性に優れ、欠乏による生理障害の出にくい生育となります。（トマト・キャベツ等）
- (5) 有効微生物の働きで土壤消毒後の過繁茂の抑制効果が期待できます。
- (6) 塩基置換容量が高いので保肥力があり、初期から後半まで安定した生育をします。
- (7) 果実の肥大が促進され、生育後半の葉枯症の対策になります。（メロン・スイカ等）
- (8) 脇芽の成長が良く、無駄が少ない生育となります。（カーネーション等）
- (9) 花色鮮やかになり、球根は肥大します。（チューリップ等）

施肥

- (1) 10a当たり400kg～600kg、全層施肥が効果的です。
- (2) 土壤消毒直前、直後の施肥、及び石灰窒素との混用はお控え下さい。

保管

- (1) 微生物が紫外線の影響を受けて活動が鈍くなりますので、直射日光を避け、涼しい所に置いて下さい。
- (2) 保管中に白カビが発生致しますが、これは有益菌の活動によるもので害はありません。